

## APAQGセミナーをマニラで開催

JAQG（航空宇宙品質センター）が主導しているAPAQG（Asia-Pacific Aerospace Quality Group）は、アジア太平洋地区の航空宇宙産業の品質向上に寄与し、また、IAQG（International Aerospace Quality Group）への影響力を増すために、メンバー拡充を目指し定期的にアジア各地でセミナーを開催している。今回は、新メンバーを獲得するため、フィリピン マニラ市にて開催されたAPRSAF-23（The Asia-Pacific Regional Space Agency Forum、開催期間 11月15日－18日）に併設する形で、2016年11月18日にセミナーを開催した。

セミナーではIAQG/APAQGの概要、9100規格の改正概要及びAPAQGに参加するメリットなどの講演を行った。本セミナーには、APRSAF-23からの参加者に加え、地元企業の参加もありフィリピンの航空宇宙関連組織へのIAQG/APAQG活動紹介の良い機会となった。

フィリピンの9100規格（品質マネジメントシステム－航空、宇宙及び防衛分野の組織に対する要求事項）認証取得組織は14社（2016年11月現在）と規模は小さい（日本の認証組織は663）ものの、現在1社がAPAQG活動に積極的に参加してくれている。セミナー終了後、APAQGへの参加希望が2社から寄せられ、我々の活動の裾野が確実に広がっていることが実感できた。又、フィリピンは航空宇宙関連製造業の規模は小さいが、エアバスA380の整備拠点（Lufthansa technik Philippines）があるためか、航空機の整備（MRO ; Maintenance, Repair and Overhaul）に係わる9110（品質マネジメントシステム－航空分野の整備組織に対する要求事項）、に対する関心が高いこと

が伺われ、説明会の開催要望等の意見もあった。

今回のセミナーにおけるフィリピン側の参加組織は以下の通りであり、参加者はAPAQG側講演者を含め、20名であった。

NQA Philippines, Inc \*  
 B/E Aerospace Philippine Branch \*  
 Moog  
 Team Quest Technology Inc  
 NSB Engineering  
 ONA TECH  
 Lufthansa technik Philippines  
 Learning Center for Earth Science and Astronomy  
 DNV-GL  
 STIP  
 Boeing  
 Aerospace Industries Association of the Philippines（フィリピン航空宇宙産業協会）  
 \*) APAQGへの参加表明

### セミナーの内容、講演者

1. IAQG / APAQGの概要  
 KHI、北森直樹氏  
 （APAQGセクターリーダー）
2. 9100規格（9100：2016）の改正動向  
 KHI、白井達矢氏  
 （IAQG規格チームAPAQG代表）
3. サプライチェーンハンドブック（SCMH）概要  
 Moog、Mr. Subramanya Bhat  
 （APAQGメンバー）
4. APAQGメンバーシップ  
 SJAC、前畑貴芳（APAQG事務局）
5. オープンディスカッション



会場風景（講演）

講演者



北森 IAQG  
APAQGセクターリーダー  
(KHI)



白井 IAQG Requirement team  
APAQG代表  
(KHI)



Mr. Subramanya  
APAQGメンバー  
(Moog)



オープンディスカッション風景



参加者全員の記念撮影

〔(一社) 日本航空宇宙工業会 航空宇宙品質センター 事務局 部長 前畑 貴芳〕